

第48期

期末報告書

(2024年3月1日～2025年2月28日)

● 株主・投資家の皆様へ

2024年9月にオープンしたgardens umekita
(植物とアクアリウムに特化した都市型新概念店舗)



証券コード7516

 **コーナン**
コーナン商事株式会社

株主の皆様へ

第48期(2024年3月1日~2025年2月28日)の事業の状況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第48期の概況についてご報告申し上げます。

当期は、売上高につきましては、積極的な新規出店による上積みと、PRO向け商材や家電、及び日用消耗品などの販売好調により、既存店を含め増収となりました。利益項目につきましても、円安に伴う原価上昇などで粗利益率は低下したものの売上高の増加と計画的な経費コントロールにより、各段階利益において計画は未達ながら増益で終わることができました。

実績としましては、コーナングループ連結で、売上高は4,842億93百万円(前年同期比6.1%増、計画比増減なし)、売上総利益は1,794億58百万円(同5.1%増、同1.0%減)、営業利益は250億1百万円(同3.8%増、同3.5%減)、経常利益は233億6百万円(同3.1%増、同2.9%減)、当期純利益は142億10百万円(同1.1%増、同4.0%減)となりました。

新規出店につきましては、ホームセンターコーナンを21店舗、コーナンPROを12店舗、建デポを9店舗、ホームインブルーメントひるせを1店舗、そしてコーナンベトナムを2店舗と、計45店舗をオープンしたため、第48期末時点のグループ店舗数は641店舗となりました。

当社グループは2026年2月期(第49期)から2028年2月期(第51期)までを対象期間とする「第4次中期経営計画」を2025年4月11日付で公表いたしました。この計画期間は、市場環境変化を見極める未来の基盤構築のための準備期間と位置付けており、本計画の最終年度目標として売上高5,600億円、営業利益290億円、当期純利益165億円を掲げております。

「第4次中期経営計画」では、「第3次中期経営計画」から引き続き、スローガンとして『全ての経営活動をお客様視点へ』を掲げ、ビジョンとして『日本を代表する住まいと暮らしの総合企業』を目指します。これを実現するために7つの重点戦略とESG経営、財務経営に取り組みます。

強みであるPRO業態を中心に注力エリア・ドミナント強化エリアに積極出店する「①出店戦略」、お客様に支持されるPB商品開発及びお客様と共創する仕組みづくりとそのための商販宣一体化を推進する「②商品・価格戦略」を成長エンジンとします。また、集客強化を目的として、お客様の更なる利便性を追求したサイト強化やECを起点とした店舗送客を進める「③EC×店舗戦略」、自社アプリ会員数の拡大などを通じてサービス提供を強化する「④ファン化戦略」に取り



代表取締役社長 足田 直太郎

組みます。更に、効率化・コスト削減を目的として、物流業務の効率化・省人化及び出店拠点に呼応した物流拠点確保を展望する「⑤物流戦略」、本部・店舗の業務効率化・DX化を推進する「⑥オペレーション戦略」を遂行してまいります。加えて、将来を担う人材の育成と社内環境の整備により従業員全員が成長できる体制を構築する「人財経営」に取り組みます。なお、ESG経営及び財務経営にも注力し、サステナビリティの推進や地域貢献、人材への配慮・教育、ガバナンス強化とともに、財務基盤の安定を前提とした成長投資と株主還元のパランスの取れたキャッシュアロケーションを行ってまいります。これらを通じて、ステークホルダーの皆様への期待にお応えし、持続的な成長と中長期的な企業価値向上に努めてまいります。

株主還元の充実

当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つとして位置付けております。基本方針として、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたる安定した配当の実施と、業績ならびに株価水準などに応じた自己株式取得の検討を掲げております。第48期の配当につきましては、中間・期末いずれも1株当たり50円、年間では100円と11期連続の増配となりました。

当社の第4次中期経営計画期間中(2025-2027)の株主還元の目標水準につきましては、総還元性向40%以上、及び累進配当を目指すこととします。第49期の配当につきましては、1株当たり30円の大幅増配を計画しており、年間130円となる予定です。また、2025年4月11日に公表のとおり総額20億円、株式総数65万株(発行済株式総数(自己株式を除く))に対する割合2.18%を上限とした自己株式の取得を計画しております。引き続き、投資計画および財務の健全性維持などを総合的に勘案して利益還元を継続してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き絶大なるご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第4次中期経営計画(2025-2027)

当社グループは、2025年4月に「第4次中期経営計画」を公表しました。当中期経営計画の目指す姿である誰からも愛される存在で「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を実現すべく、一層の企業価値向上に取り組んでまいります。

《目指す姿》

ミッション	誰からも愛される存在
ビジョン	日本を代表する住まいと暮らしの総合企業
スローガン	全ての経営活動をお客様視点へ

《最終年度目標》

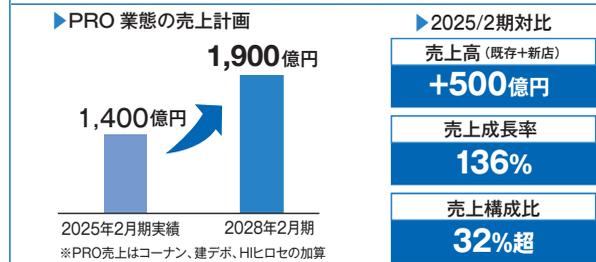
売上高	5,600億円	営業利益	290億円	EBITDA	430億円
当期純利益	165億円	総還元性向	40%以上	配当方針	累進配当

《重点戦略・経営基盤》

当中期目標達成のために、全ての経営活動を『お客様視点』へ転換させ、7つの重点戦略と「ESG経営」「財務経営」に取り組んでまいります。

重点戦略	① 出店戦略	お客様にもっと出会う場所を
	② 商品戦略・価格戦略	お客様に豊かなモノをお得な価格で
	③ EC×店舗戦略	お客様に更なる利便性を
	④ ファン化戦略	お客様に次なる期待と感謝を
	⑤ 物流戦略	お客様に喜ばれる配送を
	⑥ オペレーション戦略(店舗/本社)	お客様のことを常に考える業務を
	⑦ 人財経営	未来を担う人財採用と育成
ESG経営		お客様とともに持続性や社会性へ貢献
財務経営		お客様と人財へ還元できる安定基盤

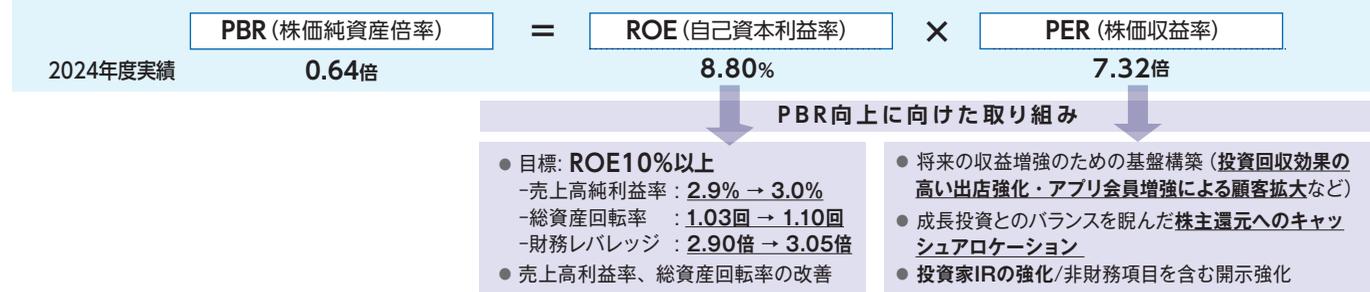
強みであるPRO業態の伸長計画



PB構成比拡大と効率化による収益性の向上



《企業価値向上に向けた取り組み》成長戦略への取組みと資本政策を通じ、ROE10%以上を実現することでPBR1.0倍以上を目指します。



《株主還元方針》基本方針: 株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要施策の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施する

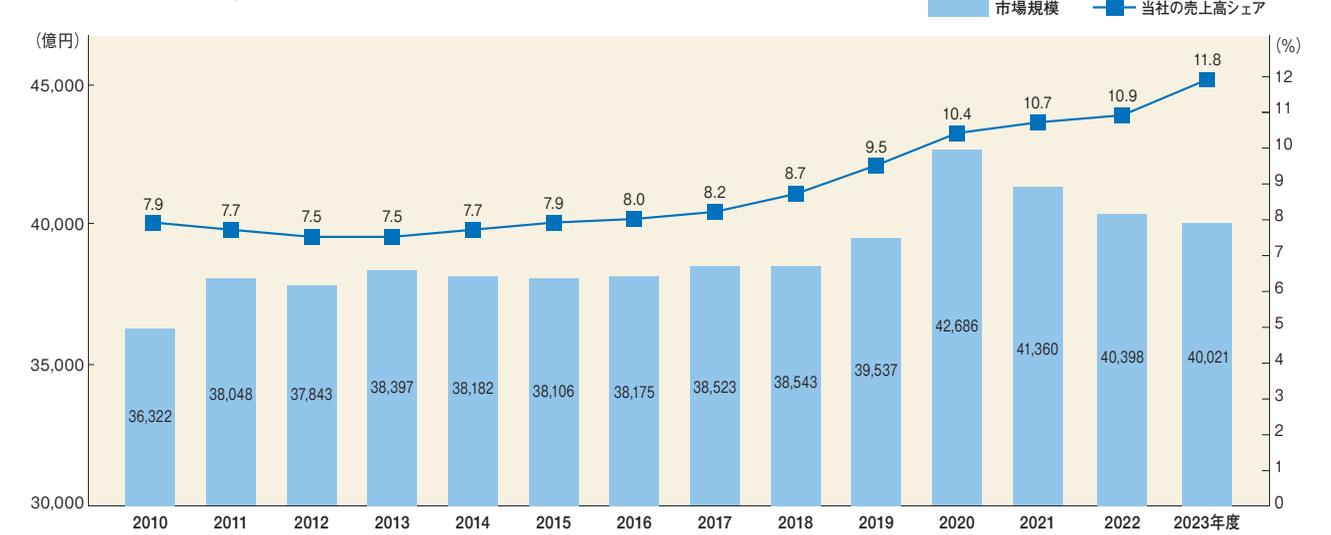
- ・自己株式の取得についても業績ならびに株価水準等に応じ、適宜検討を行う
- 総還元性向: 40%以上 (2026年2月期(予定) 配当130円/年、自己株式取得 20億円)
- 累進配当

第48期の主なトピックス (2024年3月～2025年2月)

<p>2024年 3月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●山口県下関市に「PRO下関綾羅木店」をオープン ●静岡県浜松市に「そよら西伊場店」をオープン 600店舗達成 ●静岡県浜松市に「PRO浜松入野店」をオープン ●大阪府富田林市に「富田林錦織店」をオープン ●健康経営優良法人2024認定 ●京都府・東京都江東区・姫路市・大東市・広島市・徳島市と災害協定を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都町田市に「建デポ南町田店」をオープン ●埼玉県所沢市に「建デポ所沢宮本町店」をオープン ●福岡県太宰府市に「PRO太宰府店」をオープン 
<p>4月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●三重県名張市に「名張店」をオープン ●埼玉県草加市に「草加松原店」をオープン ●神戸市須磨区に「須磨インター店」をオープン ●コーナン内の「DAISO」100店舗目出店 ●八尾市と災害協定を締結 ●堺市子ども教育ゆめ基金への寄附 ●みんな大好き!! ペット王国2024に出展 	<p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●檀原市・福知山市・小牧市・海南市・高槻市と災害協定を締結 ●埼玉県戸田市に「建デポ戸田美女木店」をオープン ●徳島県徳島市に「川内店」をオープン 
<p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●兵庫県西宮市に「PRO西宮北インター店」をオープン ●大阪教育ゆめ基金への寄附 ●浅口市と災害協定を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ●ヨシヅヤストア様へのPB商品供給開始 ●千葉県成田市に「そよら成田ニュータウン店」をオープン ●東京都杉並区に「杉並高井戸店」をオープン ●静岡県沼津市に「PRO沼津店」をオープン ●大阪市浪速区に「食の蔵 JR今宮駅前店」をオープン ●伊丹市と災害協定を締結
<p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●埼玉県草加市に「建デポ草加瀬崎店」をオープン ●貝塚市と災害協定を締結 	<p>12月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●徳島県美馬市に「脇町店」をオープン ●東京都国立市に「国立店」をオープン ●物流子会社「サザンポートライン株式会社」業務開始 
<p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●静岡市駿河区に「PRO静岡店」をオープン ●奈良県北葛城郡に「西大和店」をオープン ●東京都小平市に「PRO花小金井店」をオープン ●「コーナンアプリ」リニューアル ●富田林市・岩出市と災害協定を締結 	<ul style="list-style-type: none"> ●大阪府泉大津市に「南海泉大津店」をオープン ●埼玉県入間市に「入間春日町店」をオープン ●三田市・淡路島 3市(洲本市・淡路市・南あわじ市)・大垣市と災害協定を締結
<p>8月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東京都台東区に「PRO浅草店」をオープン ●千葉県船橋市に「京葉船橋インター店」をオープン ●東京都多摩市に「建デポ多摩関戸店」をオープン ●信用格付「A- 安定的」取得(日本格付研究所) ●ロッキー様へのPB商品供給開始 ●日本DIYホームセンターショー2024に出展 ●愛媛県・東京都台東区・和泉市・宝塚市・八幡市と災害協定を締結 	<p>2025年 1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ベトナムのホーチミンに「ビンコムレバンベ店」をオープン ●愛知県愛知郡に「建デポ東郷春木店」をオープン ●大阪府枚方市に「枚方大橋店」をオープン ●ベトナムのホーチミンに「パークモール店」をオープン ●東京都八王子市に「PRO八王子小宮店」をオープン ●埼玉県朝霞市に「PRO朝霞店」をオープン ●東京都葛飾区に「建デポ葛飾白鳥店」をオープン ●大阪狭山市・生駒市と災害協定を締結 
<p>9月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●大阪府八尾市に「PRO八尾沼店」をオープン ●大阪市北区に「gardens umekita」をオープン ●シャトレーゼ様とのフランチャイズチェーン契約締結 	<p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●東京都練馬区に「建デポ練馬春日町店」をオープン ●大阪府東住吉区に「PRO矢田店」をオープン ●東京都練馬区に「練馬大泉店」をオープン ●埼玉県戸田市に「戸田南店」をオープン 
<p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ●岐阜県大垣市に「大垣北店」をオープン ●東京都八王子市に「八王子高尾店」をオープン 	

2023年度					
順位	会社名	営業収益(億円)	2023年度店舗数	本社所在地	株式公開市場
1	カインズ	5,423	239	埼玉県	—
2	DCMホールディングス	4,886	840	東京都	東証プライム
3	コーナン商事	4,726	598	大阪府	東証プライム
4	コメリ	3,707	1,220	新潟県	東証プライム
5	アークランズ	3,249	143	新潟県	東証プライム
6	ナフコ	1,921	361	福岡県	東証スタンダード
7	アレンザホールディングス	1,497	304	福島県	東証プライム
8	ジョイフル本田	1,292	23	茨城県	東証プライム
9	島忠	1,192	54	埼玉県	—
10	ロイヤルホームセンター	954	62	大阪府	—

■ホームセンター市場規模・当社の業界内売上高シェア



上記ランキング及び市場規模数値は、2024年8月発行の「DIAMOND HOMECENTER」の資料をもとに作成いたしました。

お客様の幅広いニーズに応える、 コーナンの業態戦略

ホームセンター



(上) 2024年12月にオープンした「南海泉大津店」
(下) 2024年12月にオープンした「脇町店」

幅広い品揃え、地域密着型のホームセンターです。お値打ち価格で役に立つ生活必需品をお届けすることでお客様の利便性を追求するとともに、DIY、ガーデニングなどでの余暇の活用により生活に彩りを添え、快適な住まいの実現を後押ししています。また近年ではフォーマット戦略として新規出店や既存店の改装でPRO+ホームセンターのハイブリッド店舗を積極的に展開し、お客様の回遊性向上と効率的な店舗運営を追求しております。

2025年2月末 **360**店舗
※CAMP DEPOT含む

PRO

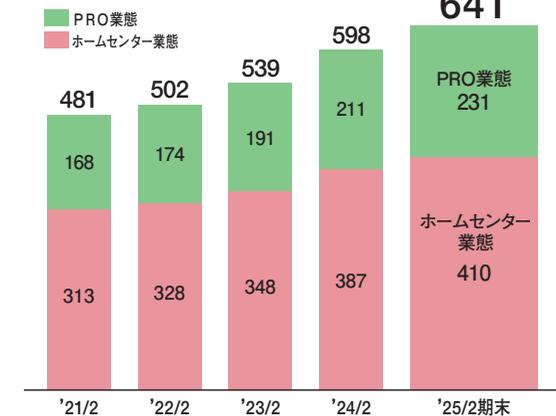


2024年9月にオープンした「PRO 八尾沼店」

プロのお客様の厳しい目に応える専門性の高い資材、塗料、作業用品などを幅広く品揃えするプロ向け専門店です。建築需要が多い都市部を中心に小型店の出店を強化したり、既存店においてお客様の要望に合わせて柔軟に品揃えを変更するなど、幅広く柔軟な店舗展開を行っています。

2025年2月末 **142**店舗

■店舗数の推移



2025年2月末 総店舗数 **641**店舗

コーナングループ一覧



■株式会社建デポ 首都圏を中心としたプロ顧客向け会員制建築資材卸売店舗の運営 <https://kendepot.co.jp/>



■株式会社ホームインブループメントひろせ 九州地方においてホームセンターと食品スーパーを併設した店舗等を運営 <https://www.hihirose.com/>



■KOHNAN VIETNAM CO.,LTD.

■コーナンベトナム ベトナムでのホームセンター運営 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/vietnam/



■KOHNAN (CAMBODIA) CO.,LTD.

■コーナン(カンボジア) カンボジアでのホームセンター運営 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/cambodia/



■コーナンビジネスイノベーション株式会社 店舗作業支援などの総合サービス業 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/kbi

建デポ



2025年1月にオープンした「建デポ東郷春木店」

株式会社建デポは首都圏を中心に展開するプロ顧客向け会員制建築資材卸売業です。2019年6月に同社を当社グループに迎え入れ、2024年度においては通期で9店舗出店し、2025年度においても8店舗の新規出店を予定しています。同社は売上及び利益ともに着実に成長し、当社グループにとってますます重要な位置付けとなっております。新たな取組みとして、法人向けECサイト及び建築資材や道具のアウトレット店などの新規事業にもチャレンジしています。今後も売上ならびに安定収益を確保し、より一層当社グループのシナジー効果を創出できるよう継続的努力をまいります。

2025年2月末 **88**店舗

海外グループ会社



2025年1月にオープンした「ビンコムレバンベ店」(ホーチミン市)

2016年7月にベトナム社会主義共和国へ、2022年7月にカンボジア王国へそれぞれ1号店をオープンいたしました。ベトナムにおいては、2024年度にホーチミン市に2店舗新規出店いたしました。品揃えの充実や店舗改装等も進め、売上・利益の最大化を目指してまいります。

2025年2月末 ベトナム**15**店舗 カンボジア**3**店舗

ホームインブループメントひろせ



2024年11月にオープンした食品スーパー「食の蔵 JR 今宮駅前店」

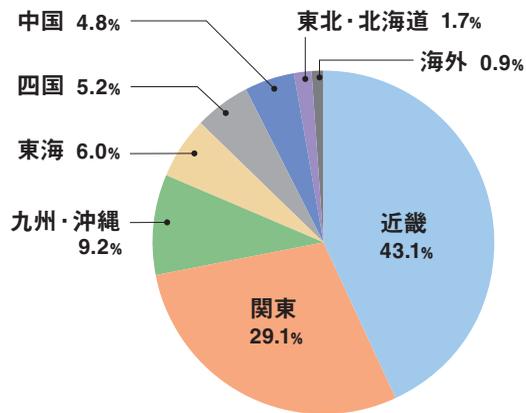
株式会社ホームインブループメントひろせは、九州地方に展開するホームセンター、プロ及び食品店舗事業です。2023年6月に同社を当社グループに迎え入れ、九州における店舗網拡大につながりました。2024年11月には大阪市内初出店となる食品スーパーの「食の蔵」をオープンいたしました。当社は、同社の強みを活かしたシナジー効果を創出し、食品部門のノウハウ蓄積等により更なる業容拡大を目指してまいります。

2025年2月末 **33**店舗

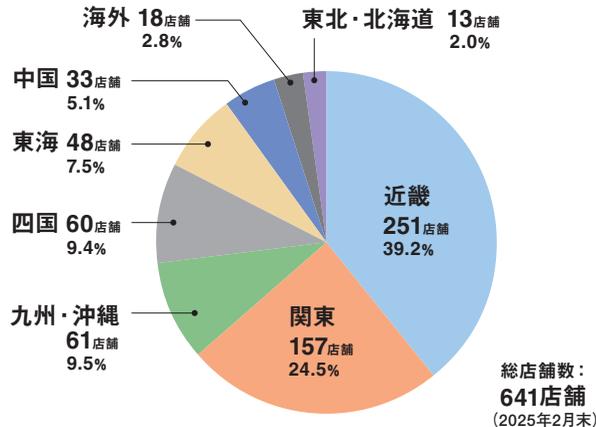
KBI

2022年10月、全額出資子会社の「コーナンビジネスイノベーション株式会社」を設立いたしました。現在アウトソーシングしている店舗作業の一部内製化やPOS(販売時点情報管理)データを活用したマーケティング事業などを行います。2023年度より、店舗の遊休地を活用した陸上養殖事業や、地域福祉の一環である訪問看護事業などの新規事業に取り組んでおります。

■売上高構成比 (2025年2月末)



■店舗数構成比 (2025年2月末)



■2025年2月末時点：店舗数計 **641** 店舗 (出店45店舗 退店2店舗)

国内	623 店舗 (出店43、退店2)	ホームセンター	PRO		ホームセンター + 食品 + PRO
		コーナン	コーナン PRO	Ken Depot pro	HI to go
国内	623 店舗 (出店43、退店2)	360店舗 ^{※1} (出店21、退店1)	142 店舗 (出店12、退店0)	88 店舗【うちFC3】 (出店9、退店1)	33 店舗 (出店1、退店0)
海外	18 店舗 (出店2、退店0)	KOHNAN VIETNAM CO.,LTD. 【ベトナム】		KOHNAN (CAMBODIA) CO.,LTD. 【カンボジア】 (非連結)	
		15店舗 ^{※2} (出店2、退店0)	3店舗 (出店0、退店0)		

※1 CAMP DEPOT の店舗数 9 店舗を含んでおります。

※2 店舗数はコーナンベトナムの会計期間 (1月~12月) ではなく、当社の会計期間 (3月~2月) 内に出店した店舗数を表示しております。

■2026年2月期 出店計画:31店舗 (予定)

国内	30	ホームセンター	PRO		
		コーナン	コーナン PRO	Ken Depot pro	HI to go
国内	30	9	11	8	2
海外	1	KOHNAN VIETNAM CO.,LTD. 【ベトナム】		KOHNAN (CAMBODIA) CO.,LTD. 【カンボジア】 (非連結)	
		1 ^{※1}	0		

※1 店舗数は当社の会計期間を基準に表示しております。

■2026年2月末時点 店舗数計：672店舗 (予定)

国内	653	ホームセンター	PRO		HC+ 食品 +PRO
		コーナン	コーナン PRO	Ken Depot pro	HI to go
国内	653	369	153	96【うちFC3】	35
海外	19	KOHNAN VIETNAM CO.,LTD. 【ベトナム】		KOHNAN (CAMBODIA) CO.,LTD. 【カンボジア】 (非連結)	
		16 ^{※1}	3		

お客様の利便性を第一に考えた、店づくり・サポート体制

コーナンプラス

2024年7月に当社の公式アプリをリニューアルし、同時に新たな会員サービス「コーナンプラス」を開始しました。コーナンプラスに会員登録することで、会員限定のアプリクーポンの利用が可能になるなどの特典がございます。初年度でコーナンプラスの会員は50万人を突破しました。現在、お客様の利便性向上と、会員向け限定サービスの更なる拡充の取り組みを進めております。

コーナンプラス案内 URL : https://www.hc-kohnan.com/service/stores/kohnan_plus/



オンラインサービス

当社ECサイトの「コーナネショップ」では、WEB限定商品の販売や特別キャンペーンの実施などにより全国のお客様にお買い物を楽しんで頂いております。2022年10月の全面リニューアルにより店舗在庫が確認可能になるなど、更に便利な機能が追加されました。また、2024年1月には新たにペットショップサイトの「pet plaza」を開設しました。当社の重点カテゴリの1つであるペット関連商材の新たなチャネルとして、各店舗の生体検索などの新機能を搭載しております。このようなサービス拡充を通じて、お客様にとってより便利なオンラインサービスを目指しております。

コーナネショップURL : <https://www.kohnan-eshop.com/>



ペットショップサイトURL : <https://petplaza.kohnan-eshop.com/>



リフォーム

コーナンリフォームは、地域に密着し、お客様にご満足頂けるリフォームを目指しております。機器の交換からライフステージの変化による間取り変更などのリノベーションをはじめ、住まいにかかわる多様なメニューをご用意しております。当社の強みである店舗網や法人営業部との連携などを活かし、多くのお客様に“わかる・安心・気持ちいい”を実現するご提案を心がけております。また、昨年にはリフォームECサイトをリニューアルし、店舗の営業時間外であっても、ご自宅からでも24時間で注文が可能な体制を整え、ご好評を頂いております。今後も「コーナンリフォームに頼んでよかった」とお客様に喜んで頂ける取り組みを進めてまいります。

コーナンリフォームURL : <https://www.hc-kohnan.com/reform/>



コーナンリフォームeショップURL : <https://www.kohnan-eshop.com/reform/>



リフォーム EC サイトの「コーナンリフォームeショップ」

法人営業

法人営業部では官公庁・法人企業様に対しホームセンターならではの品揃えを活かしたご提案をしております。法人企業様向け掛購入カードの「コーナンコーポレートカード」も皆様にご好評を頂いております。また、法人様向けのECサイト「コーナネショップ for Business」も新たに開設し、オフィス用品などを中心に幅広く品揃えております。

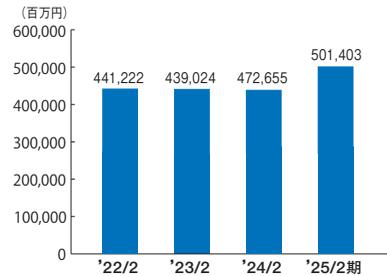
官公庁・法人様向け専用ホームページURL : <https://www.hc-kohnan.com/business/>



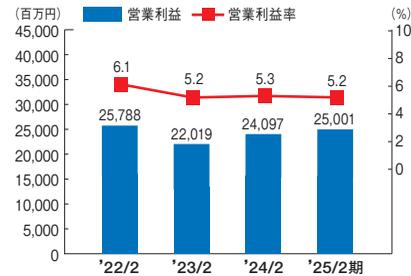
コーナネショップ for Business URL : <https://www.kohnan-eshop.com/shop/r/rtop/>



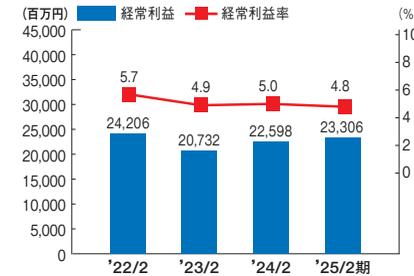
■営業収益



■営業利益



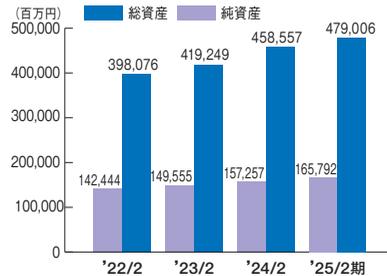
■経常利益



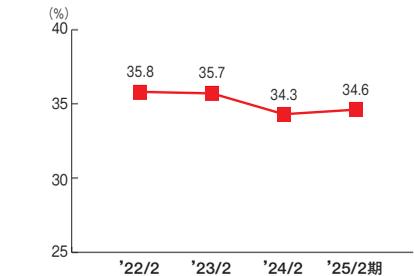
■当期純利益 / 1株当たり当期純利益 (EPS)



■総資産 / 純資産



■自己資本比率



2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を用いた数値となっております。

貸借対照表

(百万円未満切捨)

項目	前期末 (2024年2月末)	当期末 (2025年2月末)
●資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,723	10,842
売掛金	15,798	17,893
商品	121,758	131,973
その他	10,176	9,788
流動資産合計	159,455	170,496
固定資産		
有形固定資産	206,786	216,101
無形固定資産	26,860	25,148
投資その他の資産	65,455	67,260
固定資産合計	299,101	308,510
資産合計	458,557	479,006

(百万円未満切捨)

項目	前期末 (2024年2月末)	当期末 (2025年2月末)
●負債の部		
流動負債		
買掛金	44,823	47,272
短期借入金	24,000	17,100
1年内返済予定の長期借入金	27,673	31,178
その他	28,536	27,930
流動負債合計	125,032	123,480
固定負債		
長期借入金	108,138	118,774
その他	68,129	70,960
固定負債合計	176,267	189,734
負債合計	301,300	313,214
●純資産の部		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,922	17,922
利益剰余金他	120,852	129,142
株主資本合計	156,432	164,722
評価・換算差額等合計	825	1,070
純資産合計	157,257	165,792
負債・純資産合計	458,557	479,006

損益計算書

(百万円未満切捨)

項目	2024年2月期	2025年2月期
売上高	456,345	484,293
営業収入	16,309	17,110
営業収益	472,655	501,403
売上総利益	170,806	179,458
販売費及び一般管理費	163,018	171,567
営業利益	24,097	25,001
営業外収益	1,389	1,440
営業外費用	2,888	3,136
経常利益	22,598	23,306
特別利益	31	704
特別損失	1,578	2,470
税引前当期純利益	21,051	21,540
法人税等	6,996	7,329
当期純利益	14,054	14,210

キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)

区分	2024年2月期	2025年2月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	22,494	22,441
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,013	△21,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,502	△1,433
現金及び現金同等物の期首残高	9,199	10,205
現金及び現金同等物の期末残高	10,205	9,523

第49期 (2025年3月1日~2026年2月28日) 計画

(百万円未満切捨)

項目	2026年2月期 第2四半期 (累計)	前年同期比 (%)	2026年2月期 通期	前年同期比 (%)
営業収益	267,200	104.1	523,600	104.4
売上高	258,500	104.2	506,000	104.5
売上総利益	96,700	105.1	189,000	105.3
営業収入	8,700	103.3	17,600	102.9
販売費及び一般管理費	89,000	105.3	181,000	105.5
営業利益	16,400	103.1	25,600	102.4
経常利益	15,600	101.4	24,000	103.0
親会社株主に帰属する当期純利益	9,500	103.0	14,500	102.0

☆ 株主総数…19,922名
 ☆ 発行済株式総数…34,682,113株

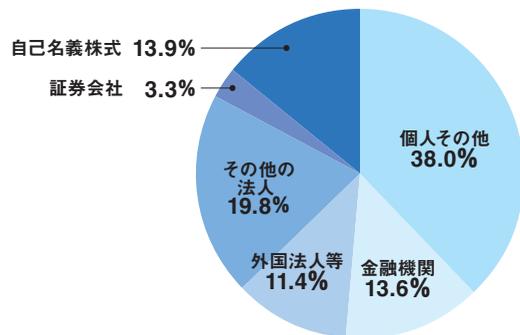
■大株主

2025年2月28日現在 (千株未満切捨)

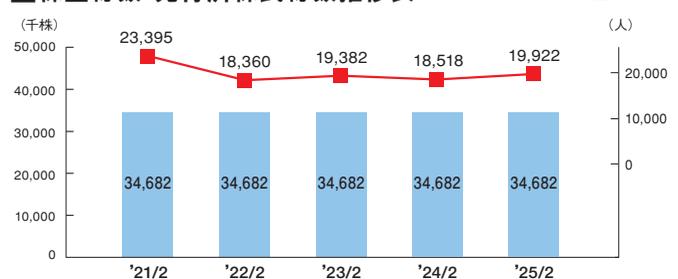
株主名	所有株式数(千株)	所有株式比率(%) (※)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,092	7.01
港南株式会社	2,040	6.83
疋田 耕造	1,807	6.05
疋田 直太郎	1,797	6.02
コーナン商事取引先持株会	1,256	4.21
アイリスオーヤマ株式会社	1,101	3.69
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	946	3.17
YS株式会社	707	2.37
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	656	2.20
株式会社大創産業	650	2.18

※所有株式比率は自己株式を控除して計算しております。

■所有者別株式数分布状況

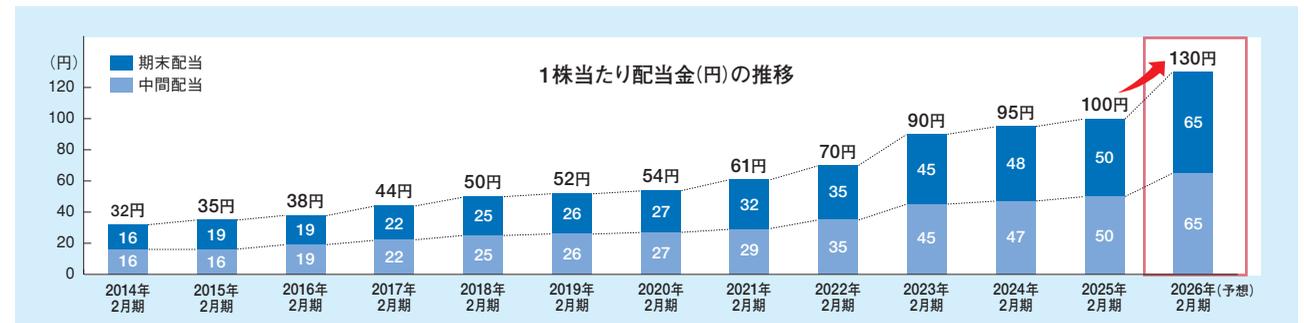


■株主総数・発行済株式総数推移表



当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。この方針のもと、第49期の配当につきましては、中間配当を15円増配の65円、期末配当も同じく15円増配の65円、そして通期の配当は130円と前期実績より30円的大幅増配を予定しております。これにより、12期連続の増配となる見込みです。

	第47期(2024年2月期)			第48期(2025年2月期)			第49期(2026年2月期)(予想)		
	中間	期末	通期	中間	期末	通期	中間(予)	期末(予)	通期(予)
1株当たり配当金	47円	48円	95円	50円	50円	100円	65円	65円	130円



株主優待制度

毎期末(2月末)現在、当社単元株式を保有いただいております株主の皆様へ、株主優待制度を実施しております。株主様の保有株式数に応じて、当社の商品券を贈呈しております。(期末配当金計算書・期末配当金領収証送付の際に同封いたします。) 2021年2月期における株主様への贈呈分より、以下の通り長期保有株主様に対する拡充制度を導入しております。なお、中間期(8月末)は優待制度を実施しておりませんので、ご了承ください。

保有株式数	商品券枚数	3年以上継続保有(※)	
100株以上 300株未満	100株につき 1,000円分を1枚 (10枚上限)	100株以上 300株未満	加算なし
300株以上 1,000株未満		300株以上 1,000株未満	1枚加算
1,000株以上		1,000株以上	3枚加算

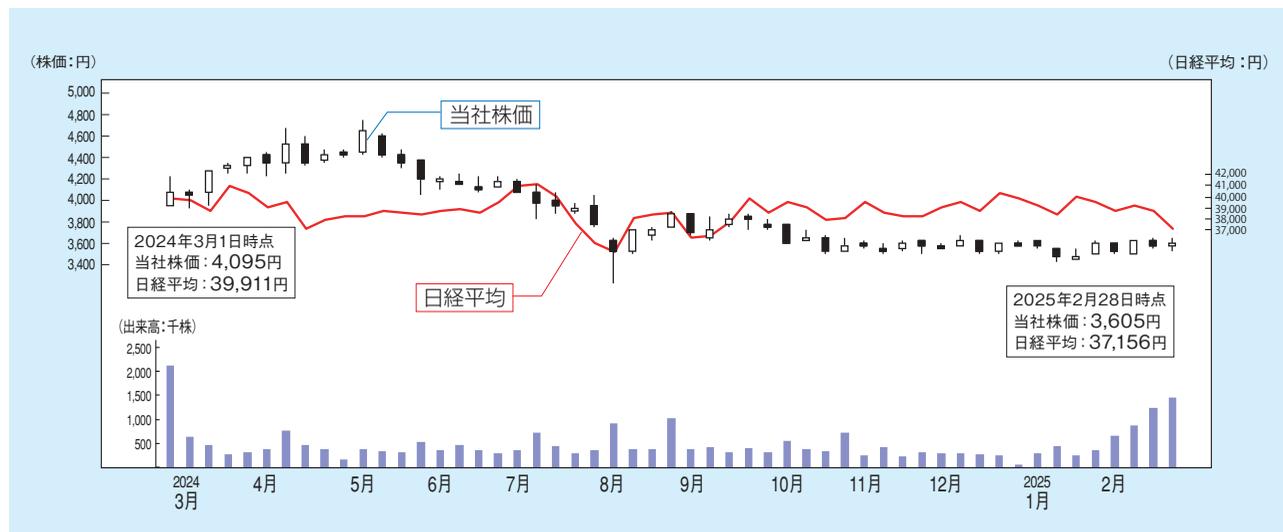
※3年以上継続保有とは、同一株主番号で2月末及び8月末を基準日とし単元株数(100株)以上を連続7回以上継続保有いただいている株主様のことといたします。拡充制度の対象となるのは、保有株式数が300株以上の株主様でございます。

【商品券ご利用の際のご注意】

- ・ご利用可能店舗は、ホームセンターコーナン、コーナンPRO、CAMP DEPOT、ビーパートザン及びビーバープロです。
- ・当社常設の自動販売機等、一部取扱できない商品もございます。
- ・商品券に有効期限はございません。
- ・2023年1月より、額面以上のご利用に限らせて頂きます。



株価・出来高の推移



【コーナンサステナビリティ基本方針】 持続的社会的実現に向けて、私達ができることを、飾らずに。

私達は「顧客・社会への貢献、従業員の幸福・繁栄を求め、企業の発展を図る」という経営理念のもと、事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献し、企業価値の向上を図ります。小売業である私達だからこそできることがあると考え、各重要課題に対し、地域のお客様をはじめとする全てのステークホルダーの皆様とともに、飾らずに取り組むことで、誰からも愛される、「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を目指します。

重要課題グループ	重要課題	主な取り組み内容	関連するSDGs
1. 住まいと暮らしの豊かさへの貢献	1) 適正価格、適正品質、豊富な品揃えにより、お客様の豊かな生活を実現 2) お客様の利便性を追求した商品・サービスの提供 3) 多様な業態により日常・余暇・災害時など、お客様の暮らしをトータルサポート	・省資源を意識したPB商品の新規開発 ・PB商品の他社への供給拡大 ・都市型店舗やハイブリッド店舗の出店	3 持続可能な消費生活 9 産業と資源効率 11 住み続けられるまちづくり
2. 環境に配慮した事業の推進	1) プライベートブランド商品における省資源の推進 2) 省エネを通じたCO ₂ 排出量の削減による脱炭素社会への貢献 3) 資源リサイクルを通じた廃棄物の削減による循環型社会への貢献 4) 環境保全活動を通じた自然共生社会への貢献	・森林保全活動「DIYの森」 ・自家消費型太陽光発電設備の導入 ・廃プラスチックやダンボールの循環型リサイクル ・水素製造・利活用調査プロジェクトへの協力 ・EV（電気自動車）用急速充電器の設置 ・ダブル連結トラック運用による環境負荷低減	7 持続可能なエネルギー 11 住み続けられるまちづくり 12 つくばない減らす 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう 15 陸の豊かさを守ろう
3. 地域社会への貢献	1) 災害時における物資の供給及び避難場所の提供を通じた各自治体との連携強化 2) 様々なイベントや活動を通じた地域創生への貢献	・大阪府、堺市の教育ゆめ基金への寄附（2010年度より継続実施） ・SDGsラジオ配信による、子どもたちへのSDGs教育の推進 ・自治体との災害協定 ・自治体の防災イベントや防災訓練への参加	3 持続可能な消費生活 4 質の高い教育をみんなに 10 人や国の不平等をなくそう 11 住み続けられるまちづくりを 13 気候変動に具体的な対策を
4. 働きがいのある職場環境の構築とダイバーシティの推進	1) 働く人々の多様性や個性を尊重した能力開発とキャリア形成の支援 2) 誰もが働きやすいと実感できる職場づくりとコミュニケーションの充実 3) 従業員の心身の充実（健康経営の推進、エンゲージメント向上）	・新人事制度の導入 ・[DBJ 健康経営格付] 取得 ・ジェンダーフリーを意識した「身だしなみ基準」の整理 ・「健康経営優良法人2025」認定 ・カスタマーハラスメントに対する基本方針策定	3 持続可能な消費生活 5 ジェンダー平等をすすめる 8 豊かになりつつも 10 人や国の不平等をなくそう
5. コーポレートガバナンスの強化	1) 経営の透明性をより高めるための社内風土づくりと管理体制の強化 2) 様々なステークホルダーの権利や立場を尊重した対話と共創 3) サプライチェーンにおける公平公正な取引 4) コンプライアンスの遵守	・指名・報酬委員会の設置（議長及び過半数が社外取締役） ・取締役の1/3以上が社外取締役（社内取締役6名、社外取締役5名）※2025年2月末時点 ・「パートナーシップ構築宣言」公表	16 公正な裁判と法の支配 17 パートナーシップを世界に広げる



大阪教育ゆめ基金への寄附に対する感謝状贈呈の様子



「コーナンDIYの森」の森林保全活動の様子



防災協定締結先の三鷹市における防災イベント参加の様子

- 1978年度 ・コーナン商事株式会社設立
- ・近畿圏のホームセンターの草分けとして第1号店「泉北店」を堺市に開店
- 1986年度 ・日本DIY協会に加盟
- 1996年度 ・大阪証券取引所第二部に上場
- 2000年度 ・海外商品直輸入を開始
- ・「コーナンPRO」1号店を東淀川菅原店に別館併設
- ・大阪証券取引所第一部に上場
- 2001年度 ・東京証券取引所第一部に上場
- 2003年度 ・関東に初出店（「保土ヶ谷星川店」、「本羽田萩中店」）
- ・Web-shopサイト「コーナネショップ」営業開始
- 2012年度 ・関東にPROを初出店（「PRO港北インター店」）
- 2013年度 ・東北にHCを初出店（「あすと長町店」）
- ・疋田 直太郎が代表取締役社長に就任
- 2015年度 ・中期経営計画を策定
- ・消費税免税サービスを開始（「ハーバーランド店」）
- 2016年度 ・海外に初出店（「コーナンベトナム ビンタン店」）
- 2017年度 ・株式会社ビーパートザンを子会社化
- ・法人企業様向け「コーナンコーポレートカード」運用開始
- 2018年度 ・創業40周年を迎える
- ・第2次中期経営計画を策定
- ・株式会社ホームインブルーメントひろせと資本業務提携
- 2019年度 ・「コーナンPay」運用開始
- ・「楽天ポイントカード」を導入
- ・長期ビジョン「New Stage 2025」を策定
- ・株式会社建デボを子会社化
- ・神奈川県川崎市の「川崎ベイ流通センター」稼働開始
- ・ドイツ株式会社のホームセンター事業及びリフォーム事業を承継
- 2020年度 ・本社を新大阪に移転
- ・「CAMP DEPOT」第1号店オープン
- 2021年度 ・第3次中期経営計画を策定
- ・コーナングループ500店舗を達成
- ・カンボジア王国に子会社設立
- 2022年度 ・新市場区分「プライム市場」へ移行
- ・カンボジア王国に初出店（コーナンカンボジア「センソックシティ店」）
- ・全額出資子会社「コーナンビジネスイノベーション株式会社」設立
- 2023年度 ・株式会社ビーパートザンを合併
- ・株式会社ホームインブルーメントひろせを子会社化
- 2024年度 ・コーナングループ600店舗を達成
- ・都市型新概念店舗「gardens umekita」オープン
- ・物流子会社「サザンポートライン株式会社」業務開始
- 2025年度 ・第4次中期経営計画を策定



会社概要

商号	コーナン商事株式会社 (英訳名 KOHNNAN SHOJI CO.,LTD.)
本店	大阪府堺市西区鳳東町4丁401番地1
本社事務取扱場所	大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号 TEL(06)6397-1621(代)
設立年月日	1978年9月20日
資本金	176億58百万円
事業内容	ホームセンター事業、建築職人向け小売業 および会員制建築資材卸売業
主な取引銀行	みずほ銀行、三井住友銀行、紀陽銀行、 三井住友信託銀行、三菱UFJ銀行
役員	代表取締役社長 疋田 直太郎 常務取締役上席執行役員 加藤 高明 常務取締役上席執行役員 成田 幸夫 取締役上席執行役員 窪山 満 取締役上席執行役員 小松 和城 取締役上席執行役員 浦田 俊一 取締役上席執行役員 江川 勝之 取締役上席執行役員 疋田 修造 社外取締役 田端 晃 社外取締役 片山 博臣 社外取締役 山中 千佳 社外取締役 岡田 賢二 常勤監査役 野村 明弘 常勤監査役 榊 枝守 社外監査役 小倉 健之亮 社外監査役 藤本 光二 社外監査役 松川 奈央

(2025年5月29日現在)

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	
定時株主総会	毎年2月末日
期末配当金	毎年2月末日
中間配当金	毎年8月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00～17:00(土日休日を除く)
(インターネット ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/ procedure/agency/

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社
ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご
連絡ください。

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用さ
れていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住
友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設してお
ります。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出
は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法 電子公告により行う。但し、やむを得ない事由
が生じたときは、日本経済新聞に掲載する。

上場金融商品取引所 東京証券取引所プライム市場

ホームページ

当社ホームページでは、決算短信をはじめ、月次売上
動向やニュースリリース等のIR情報を掲載しております。

<https://www.hc-kohnan.com/>

お問い合わせ先

コーナン商事株式会社 | IR広報室

〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号
TEL. (06) 6397-1622 (ダイヤルイン)
E-mail IR@hc-kohnan.co.jp

コーナンアプリ

コーナンアプリでは、アプリ限定クーポンやお気に入り
店舗の最新チラシ情報などのお得な情報を入手いただ
けます。2024年7月にアプリリニューアルを実施し、新た
な会員サービスの開始などにより更に便利になりました。

詳しくはこちらを▶
ご覧下さい



※アプリご使用時の通信料
はお客様の負担となります。